

プログラム

第1日目 11月16日(金)

理事長講演	41
会長講演	43
特別講演1	46
理事長直轄プロジェクト	95
シンポジウム1	54
シンポジウム2	62
シンポジウム2関連口演	67
シンポジウム3関連口演	75
口演1	106
口演2	109
ランチョンセミナー1	83
ランチョンセミナー2	85
ティータイムセミナー1	91
ティータイムセミナー2	93
ポスターセッション	129

第2日目 11月17日(土)

特別講演2	47
受賞講演	49
研究奨励賞発表	100
シンポジウム3	70
シンポジウム4	78
シンポジウム1関連口演	59
口演3	112
口演4	115
口演5	118
口演6	121
口演7	124
ランチョンセミナー3	87
ランチョンセミナー4	89
ポスターセッション	129

11月16日(金)
第1会場

08:45 ~ 10:25 シンポジウム1「がん病理—治療法開発のための複雑性の理解」	
座長：三森 功士 九州大学病院別府病院 外科 藤井 誠志 国立がん研究センター 先端医療開発センター 臨床腫瘍病理分野	
S1-1	がんエピトランスクリプトーム研究の新展開…………… 54 石井 秀始 大阪大学大学院医学系研究科 疾患データサイエンス学
S1-2	トランスクリプトームによる胃がんの発生・進展の理解…………… 55 大上 直秀 ¹⁾ 、山本 悠司 ²⁾ 、今井 健晴 ^{1,3)} 、國安 弘基 ⁴⁾ 、仙谷 和弘 ¹⁾ 、坂本 直也 ¹⁾ 、 大段 秀樹 ²⁾ 、吉田 和弘 ³⁾ 、安井 弥 ¹⁾ 1)広島大学分子病理、2)広島大学 消化器移植外科、3)岐阜大学 腫瘍外科 4)奈良県立医科大学分子病理学
S1-3	膵臓腫瘍の発生進展機構の解明 …………… 56 古川 徹 東北大学大学院医学系研究科病理形態学分野
S1-4	腺管分離法を用いた大腸腫瘍における分子解析 …………… 57 菅井 有 岩手医科大学医学部病理診断学講座
S1-P1	食道癌におけるがん細胞及びがん関連線維芽細胞に対する Dual-targeting Photoimmunotherapy …………… 58 佐藤 浩明、野間 和宏、鳴坂 徹、河本 慧、大原 利章、田澤 大、白川 靖博、藤原 俊義 岡山大学 消化器外科学
S1-P2	腫瘍間質に依存する diffuse-type 胃がん浸潤性増殖機構の解明…………… 58 石本 崇胤 ^{1,2)} 、三宅 慧輔 ^{1,2)} 、伊東山 瑠美 ^{1,2)} 、内原 智幸 ^{1,2)} 、吉田 直矢 ¹⁾ 、馬場 秀夫 ¹⁾ 1)熊本大学大学院 消化器外科学、2)熊本大学 国際先端医学研究拠点
10:35 ~ 10:50 理事長講演	
	日本消化器癌発生学会の「創始と継志」…………… 41 島田 光生 日本消化器癌発生学会理事長、徳島大学消化器・移植外科
10:50 ~ 11:10 会長講演	
	癌発生・進展の複雑性を考える …………… 43 落合 淳志 国立研究開発法人 国立がん研究センター 先端医療開発センター長

11:20 ~ 12:10	ランチョンセミナー 1 83
	共催：中外製薬株式会社
	座長：掛地 吉弘 神戸大学大学院 医学研究科 外科学講座

LS-1 QOLを見据えた大腸癌化学療法 ～ポートポンプフリー治療の実際～

松本 寛

医療法人社団 誠馨会 新東京病院 消化器外科部長

消化器がん腹腔鏡・ロボット手術 副センター長

12:20 ~ 13:20	理事長直轄プロジェクト 95
---------------	-----------------------------

SP-1 肝癌増殖におけるオートファジーの活性化によるエネルギー再構築の重要性 96

戸島 剛男、○間野 洋平、吉住 朋晴、井口 詔一、湯川 恭平、藤本 侑希子、伊勢 田憲史、
富山 貴央、森永 哲成、栗原 健、吉屋 匠平、武石 一樹、伊藤 心二、原田 昇、池上 徹、
副島 雄二

九州大学大学院 消化器・総合外科(第二外科)

SP-2 96

杉山 太郎

岐阜大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学

SP-3 97

岡林 剛史

慶應義塾大学医学部 外科 助教

SP-4 腫瘍微小環境における炎症性シグナルを介した膀胱癌進展メカニズムの解明 97

有馬 浩太^{1,2)}、○伊東山 瑠美^{1,2)}、石本 崇胤^{1,2)}、三宅 慧輔^{1,2)}、内原 智幸^{1,2)}、中川 茂樹¹⁾、
岡部 弘尚¹⁾、林 洋光¹⁾、今井 克憲¹⁾、近本 亮¹⁾、山下 洋市¹⁾、馬場 秀夫¹⁾

1)熊本大学大学院 消化器外科学、2)熊本大学 国際先端医学研究機構

SP-5 GSK3 β は大腸がんの腫瘍促進的エネルギー代謝を推進する 98

堂本 貴寛、源 利成

金沢大・がん研・腫瘍制御(金沢大学 がん進展制御研究所 腫瘍制御研究分野)

13:20 ~ 14:05 特別講演1

座長：落合 淳志 国立がん研究センター先端医療開発センター

SL-1 遺伝子発現ダイナミクス、ロバストネス、可塑性： 相互作用力学系に基づく細胞分化理論 46

金子 邦彦

東大総合文化・生物普遍性機構

14:05 ~ 15:45	シンポジウム2「エピゲノムしなやかで複雑ながん」	
	座長：牛島 俊和 国立がん研究センター研究所 松原 久裕 千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科	
S2-1	iPS細胞技術によるがん細胞の理解と制御	62
	山田 泰広 東京大学 医科学研究所 システム疾患モデル研究センター 先進病態モデル研究分野	
S2-2	多発大腸腫瘍の背景粘膜におけるエピゲノム変化の意義	63
	鈴木 拓 ¹⁾ 、山本 英一郎 ^{1,2)} 、新沼 猛 ¹⁾ 、北嶋 洋志 ¹⁾ 、甲斐 正広 ¹⁾ 、仲瀬 裕志 ²⁾ 、菅井 有 ³⁾ 1) 札幌医科大学医学部分子生物学講座、2) 札幌医科大学医学部消化器内科学講座、 3) 岩手医科大学医学部病理診断学講座	
S2-3	消化器癌における LINE-1 の網羅的解析	64
	馬場 秀夫 熊本大学医学部生命科学研究部 消化器外科学	
S2-4	腸内細菌による免疫エピゲノム制御	65
	長谷 耕二 慶應義塾大学薬学部	
S2-P1	ウイルス感染がダイナミックに誘導するプロモーターおよび エンハンサー領域の発癌性エピゲノム変化	66
	金田 篤志 千葉大学大学院医学研究院分子腫瘍学	
S2-P2	胃癌患者血中の myomiR family microRNA を指標とした サルコペニア病態評価	66
	木内 純、小松 周平、西別府 敬二、庄田 勝俊、小菅 敏幸、小西 博貴、塩崎 敦、窪田 健、 岡本 和真、大辻英吾 京都府立医科大学 消化器外科	
15:50 ~ 16:40	ティータイムセミナー 1	91
	共催：大鵬薬品工業株式会社 座長：小寺 泰弘 名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学	
TS-1	大腸癌化学療法の最新情報	
	沖 英次 九州大学大学院 消化器・総合外科	

11月16日(金) 第2会場

第11月
2月16日
会場(金)

08:45 ~ 09:30 シンポジウム2 関連口演

座長：伊東 文生 聖マリアンナ医科大学消化器・肝臓内科

汐田 剛史 鳥取大学大学院

- S2-O1** *LINC00162*はRNAスプライシングタンパクであるHNRNPH1の調節を介して5'-アザ-2'-デオキシシチジン感受性に関与する 67
安川 佳美^{1,2)}、Liang Zong^{1,2)}、服部 奈緒子¹⁾、瀬戸 泰之²⁾、牛島 俊和¹⁾
1) 国立がん研究センター研究所エピゲノム解析分野、2) 東京大学大学院医学系研究科消化管外科学
- S2-O2** Epstein-Barr ウイルスエピソーム形成がもたらすエンハンサー活性化 67
岡部 篤史、松坂 恵介、福世 真樹、南波 宏枝、船田 さやか、金田 篤志
千葉大学大学院医学研究院分子腫瘍学
- S2-O3** 新規合成 miR-143 による HER2 陽性胃癌の細胞増殖抑制効果とそのメカニズム 68
徳丸 剛久¹⁾、田尻下 敏弘¹⁾、松橋 延壽¹⁾、山口 和也¹⁾、二村 学¹⁾、赤尾 幸博²⁾、吉田 和弘¹⁾
1) 岐阜大学 腫瘍外科、2) 岐阜大学 連合創薬医療情報研究科
- S2-O4** 新規大腸がん線維芽細胞関連遺伝子の同定 68
山本 英一郎^{1,2)}、萬 顯¹⁾、新沼 猛¹⁾、須藤 豪太²⁾、久保 俊之²⁾、永塚 真³⁾、杉本 亮³⁾、菅井 有³⁾、仲瀬 裕志²⁾、鈴木 拓¹⁾
1) 札幌医科大学医学部分子生物学講座、2) 札幌医科大学医学部消化器内科学講座、3) 岩手医科大学医学部病理診断学講座
- S2-O5** 大腸癌における新規 oncogenic small nucleolar RNA (oncSNOR) の探求 69
吉田 一博¹⁾、重安 邦俊¹⁾、楳田 祐三¹⁾、吉田 龍一¹⁾、信岡 大輔¹⁾、杭瀬 崇¹⁾、安井 和也¹⁾、香川 俊輔¹⁾、白川 靖博¹⁾、八木 孝仁¹⁾、Ajay Goel²⁾、藤原 俊義¹⁾
1) 岡山大学 消化器外科、2) Baylor Research Institute
- S2-O6** 肝芽腫におけるシスプラチン耐性に関わる DNA メチル化異常の検討 69
藤好 直¹⁾、本多 昌平¹⁾、湊 雅嗣²⁾、鈴木 拓³⁾、檜山 英三⁴⁾、武富 紹信¹⁾
1) 北海道大学大学院医学研究院 消化器外科学教室(特)、2) 天使病院外科・小児外科、3) 札幌医科大学医学部 分子生物学講座、4) JPLT

09:30 ~ 10:15 口演1(胃1)

座長：藤原 義之 鳥取大学医学部

大辻 英吾 京都府立医科大学大学院

- O1-1** スキルス胃癌細胞由来 EVs の腹膜指向性および中皮細胞の形態に及ぼす影響 106
奥野 倫久^{1,2)}、八代 正和^{1,2,3)}、榎野 真吾^{1,2)}、櫛山 周平^{1,2)}、西村 貞徳^{1,2)}、黒田 顕慈^{1,2)}、田村 達郎¹⁾、豊川 貴弘¹⁾、田中 浩明¹⁾、六車 一哉¹⁾、天野 良亮¹⁾、平川 弘聖¹⁾、大平 雅一¹⁾
1) 大阪市立大学大学院 消化器外科学、2) 大阪市立大学大学院 癌分子病態制御学、3) 大阪市立大学大学院 難治がんTRセンター

O1-2	腹腔内液中エクソソームを用いた胃癌腹膜播種症例のリキッドバイオプシー …… 106
	大澤 英之 ¹⁾ 、齋藤 晶 ²⁾ 、熊谷 祐子 ²⁾ 、山口 博紀 ³⁾ 、細谷 好則 ²⁾ 、佐田 尚宏 ²⁾ 、北山 丈二 ^{1,2)} 1)自治医科大学附属病院臨床研究センター、2)自治医科大学消化器・一般外科、 3)自治医科大学附属病院臨床腫瘍科
O1-3	腹膜播種モデルにおける腹腔内骨髄由来抑制細胞(MDSC)の推移…………… 107
	杉田 裕、山下 公大、福岡 英志、田中 智子、有本 聡、長谷川 寛、山本 将士、金治 新悟、 松田 佳子、松田 武、押切 太郎、中村 哲、鈴木 知志、掛地 吉弘 神戸大学大学院医学研究科外科学講座 食道胃腸外科学分野
O1-4	脂肪細胞が関与する胃癌腹膜播種の分子機構…………… 107
	庄田 勝俊、松原 大樹、小西 博貴、有田 智洋、小菅 敏幸、小松 周平、塩崎 敦、窪田 健、 岡本 和真、大辻 英吾 京都府立医科大学 消化器外科
O1-5	新規高精度検出法にて同定した胃癌治療前後で変化する血清マイクロRNAと そのシンガポール胃癌患者との比較 …………… 108
	野村 幸世 ¹⁾ 、松本 裕太 ²⁾ 、山道 信毅 ²⁾ 、瀬戸 泰之 ¹⁾ 1)東京大学大学院医学系研究科消化管外科学講座、2)東京大学医学部消化器内科学講座
O1-6	内視鏡的切除検体における超微小胃癌の臨床病理学的特徴 …………… 108
	藤田 泰子 ¹⁾ 、上杉 憲幸 ¹⁾ 、山田 範幸 ¹⁾ 、永塚 真 ¹⁾ 、杉本 亮 ¹⁾ 、刑部 光正 ¹⁾ 、石田 和之 ¹⁾ 、 岸本 光夫 ²⁾ 、小西 英一 ²⁾ 、松本 主之 ³⁾ 、柳澤 昭夫 ^{2,4)} 、菅井 有 ¹⁾ 1)岩手医科大学 病理診断学講座、2)京都府立医科大学 人体病理学教室、 3)岩手医科大学 内科学講座消化管内科分野、4)京都第一赤十字病院 病理診断科

11:20 ~ 12:10	ランチョンセミナー 2…………… 85
	共催：日本イーライリリー株式会社 座長：松原 久裕 千葉大学医学部附属病院 食道胃腸外科 演者：谷口 浩也 医療法人社団 誠馨会 新東京病院

14:15 ~ 15:00	シンポジウム3 関連口演
	座長：安井 弥 広島大学大学院 瀬戸泰之 東京大学大学院

S3-O1	胃分化型粘膜内癌におけるゲノムワイドな分子解析…………… 75
	菅井 有、永塚 真 岩手医科大学医学部病理診断学講座
S3-O2	高メチル化胃癌におけるTP53変異非依存性ゲノム・エピゲノム異常の 相乗効果 …………… 75
	松坂 恵介 ¹⁾ 、眞野 恭伸 ¹⁾ 、福世 真樹 ¹⁾ 、松田 和暁 ¹⁾ 、井上 貴登 ¹⁾ 、浦辺 雅之 ^{1,2,3)} 、 バハテヤリラヒムトラ ¹⁾ 、池田 英里子 ¹⁾ 、阿部 浩幸 ²⁾ 、喜多 和子 ¹⁾ 、瀬戸 泰之 ³⁾ 、根本 哲宏 ⁴⁾ 、 深山 正久 ²⁾ 、金田 篤志 ¹⁾ 1)千葉大学大学院医学研究院分子腫瘍学、2)東京大学大学院医学系研究科人体病理学、 3)東京大学大学院医学系研究科消化管外科学、4)千葉大学大学院薬学研究院薬化学
S3-O3	職業性胆管癌に発生した同時・異時多発病変の変異プロファイル比較により 証明された多中心性発癌 …………… 76
	三牧 幸代 ¹⁾ 、渡辺 雅彦 ²⁾ 、木下 正彦 ³⁾ 、戸塚 ゆ加里 ⁴⁾ 、柴田 龍弘 ⁴⁾ 、落合 淳志 ⁵⁾ 、中森 正二 ⁶⁾ 、 久保 正二 ³⁾ 、土原 一哉 ¹⁾ 1)国立がん研究セ・先端医療開発セ・TI、2)就実大・薬、3)大阪市大・肝胆膵外科、 4)国立がん研究セ・研、5)国立がん研究セ・先端医療開発セ・病理、6)国立病院機構大阪医療セ・外科

S3-O4	POLE体細胞変異大腸癌の臨床病理学的特徴.....	76
永坂 岳司 ¹⁾ 、入谷 光洋 ¹⁾ 、田中 健大 ²⁾ 、河合 毅 ³⁾ 、母里 淑子 ³⁾ 、堅田 洋佑 ¹⁾ 、岡脇 誠 ¹⁾ 、山村 真弘 ¹⁾ 、谷岡 洋亮 ¹⁾ 、山口 佳之 ¹⁾ 1)川崎医科大学医学部臨床腫瘍学、2)岡山大学医学部病理学、3)岡山大学医学部消化器外科学		
S3-O5	BRAF600E変異とCDX2発現消失が大腸鋸歯状腺癌の発癌に寄与する.....	77
坂本 直也 ¹⁾ 、服部 拓也 ¹⁾ 、谷山 大樹 ¹⁾ 、鵜飼 翔一 ¹⁾ 、仙谷 和弘 ¹⁾ 、大上 直秀 ¹⁾ 、Eric Fearon ²⁾ 、安井 弥 ¹⁾ 1)広島大学大学院 医歯薬保健学研究科 分子病理学、 2)ミシガン大学包括がんセンター 内科学・病理学・ヒト遺伝学		
S3-O6	遺伝子変異情報を用いた大腸癌およびその肝転移の新規治療戦略.....	77
川俣 太 ¹⁾ 、Ann-Marie Patch ²⁾ 、Katia Nones ²⁾ 、本間 重紀 ¹⁾ 、深井 原 ¹⁾ 、Barbara Leggett ²⁾ 、Nicola Waddell ²⁾ 、川村 秀樹 ¹⁾ 、Vicki Whitehall ²⁾ 、武富 紹信 ¹⁾ 1)北海道大学大学院医学研究院 消化器外科学教室(特)、 2)QIMR Berghofer Medical Research Institute, Brisbane, Australia		
15:00 ~ 15:45 口演2 (胃2)		
座長：小田 義直 九州大学大学院 医学研究院 形態機能病理学 武藤 倫弘 国立がん研究センター 社会と健康研究センター 予防研究部		
O2-1	全エクソン解析および全遺伝子発現解析の統合による 胃腺癌の分子生物学的分類の検討.....	109
藤谷 啓一、芹澤 昌邦、楠原 正俊、浦上 研一、大島 啓一、長嶋 剛史、幕内 梨恵、谷澤 豊、坂東 悦郎、川村 泰一、山口 建、寺島 雅典 静岡県立静岡がんセンター		
O2-2	胃腺がん hypermutator 群の分子プロファイリング.....	109
古川 健一朗 ¹⁾ 、畠山 慶一 ³⁾ 、幕内 梨恵 ¹⁾ 、谷澤 豊 ¹⁾ 、坂東 悦郎 ¹⁾ 、川村 泰一 ¹⁾ 、杉浦 禎一 ²⁾ 、塩見 明生 ²⁾ 、寺島 雅典 ¹⁾ 、山口 建 ⁴⁾ 1)静岡県立静岡がんセンター 胃外科、2)静岡県立静岡がんセンター 消化器外科、 3)静岡県立静岡がんセンター 遺伝子診療研究部、4)静岡県立静岡がんセンター 研究所		
O2-3	胃がんにおける CIMP は SWI/SNF 機能異常により誘発される.....	110
山田 晴美 ^{1,2)} 、竹島 秀幸 ¹⁾ 、牛島 俊和 ¹⁾ 1)国立がん研究センター研究所 エピゲノム解析分野、2)京都大学大学院 医学専攻 消化管外科学		
O2-4	胃癌予後リスク階層化のための発現パネルの開発.....	110
三輪 高嗣、神田 光郎、田中 千恵、小林 大介、園原 史訓、末永 雅也、高見 秀樹、服部 憲史、林 真路、山田 豪、中山 吾郎、小池 聖彦、藤原 道隆、小寺 泰弘 名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学		
O2-5	胃若年性ポリープシスにおける臨床病理学・分子病理学的解析.....	111
柳井 優香、齋藤 剛、山城 雄也、林大 久生、八尾 隆史 順天堂大学医学部 人体病理病態学講座		
O2-6	家族性胃癌の臨床病理学的検討.....	111
西村 貞徳 ^{1,2)} 、八代 正和 ^{1,2)} 、櫛山 周平 ^{1,2)} 、梶野 真吾 ^{1,2)} 、黒田 顕慈 ^{1,2)} 、奥野 倫久 ^{1,2)} 、田村 達郎 ¹⁾ 、豊川 貴弘 ¹⁾ 、木村 健二郎 ¹⁾ 、天野 良亮 ¹⁾ 、田中 浩明 ¹⁾ 、六車 一哉 ¹⁾ 、平川 弘聖 ¹⁾ 、大平 雅一 ¹⁾ 1)大阪市立大学大学院医学研究科 腫瘍外科学、2)大阪市立大学大学院医学研究科 癌分子病態制御学		

15:50 ~ 16:40	ティータイムセミナー 2	93
---------------	--------------------	----

共催：シスメックス株式会社

座長：加藤 健志 大阪医療センター 下部消化管外科 科長

大腸がんにおけるリキッドバイオプシー—臨床応用への期待

坂東 英明

愛知県がんセンター中央病院 薬物療法部

11月16日(金)

ポスター会場

11月16日(金)
ポスター会場

16:45 ~ 18:00 ポスターセッション1 大腸1

座長：奥村 知之 富山大学 医学薬学研究部 消化器・腫瘍・総合外科

山田 岳史 日本医科大学付属病院 消化器外科

- P1-1 EP1受容体拮抗薬ONO-8539の腸ポリープ形成に対する影響の検討と、その作用メカニズムの解明** 130
黒川 友理絵^{1,2)}、藤井 元³⁾、成田 匠¹⁾、宮本 真吾⁴⁾、小宮 雅美¹⁾、中西 るり¹⁾、鰐屋 隆博^{1,5)}、高橋 麻衣子^{1,6)}、松澤 優衣^{1,5)}、三木 洗平^{1,5)}、武藤 倫弘¹⁾
1) 国立がん研究センター 社会と健康研究センター 予防研究部、2) 東京理科大学大学院薬学研究科、3) 国立がん研究センター研究所RI実験施設、4) 佐々木研究所附属佐々木研究所腫瘍細胞研究部、5) 東京理科大学大学院基礎工学研究科、6) 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
- P1-2 クロロプロマジンを用いた腸発がん抑制** 130
鰐屋 隆博^{1,2)}、藤井 元³⁾、小宮 雅美¹⁾、黒川 友理絵^{1,4)}、高橋 麻衣子^{1,5)}、松澤 優衣^{1,2)}、三木 洗平^{1,2)}、成田 匠¹⁾、十島 二郎²⁾、武藤 倫弘¹⁾
1) 国立がん研究センター 社会と健康研究センター 予防研究部、2) 東京理科大学 基礎工学研究科 生物工学専攻、3) 国立がん研究センター 研究所 RI実験施設、4) 東京理科大学 薬学研究科 薬科学専攻、5) 東京医科歯科大学 医歯学総合研究科 医歯理工学専攻
- P1-3 アスピリン/メサラジンによる家族性大腸腺腫症患者に対する腫瘍生成への影響** 131
武藤 倫弘¹⁾、石川 秀樹²⁾、J-FAPP Study IV グループ³⁾
1) 国立がん研究センター 社会と健康研究センター 予防研究部、2) 京都府立医科大学 分子標的癌予防医学、3) 多施設グループ
- P1-4 家族性大腸腺腫症の大腸腫瘍におけるプロモーターメチル化頻度の減少** 131
高根 希世子¹⁾、福世 真樹¹⁾、松坂 恵介¹⁾、太田 聡²⁾、バハテヤリ ラヒムトラ¹⁾、松下一之³⁾、宮内 英聡⁴⁾、中谷 行雄²⁾、松原 久裕⁴⁾、金田 篤志¹⁾
1) 千葉大学大学院医学研究院 臨床ゲノム腫瘍学、2) 千葉大学医学部附属病院 病理部、3) 千葉大学医学部附属病院 遺伝子診療部、4) 千葉大学医学部附属病院 先端応用外科
- P1-5 大腸癌における腺腫成分の有無と染色体・遺伝子コピー数変化との関係** 132
DUONG THANH TU¹⁾、仲山 貴永¹⁾、向所 賢一¹⁾、伴 宏充²⁾、園田 寛道³⁾、安藤 朗²⁾、谷 眞至³⁾、九嶋 亮治⁴⁾、杉原 洋行¹⁾
1) 滋賀医科大学病理学講座、2) 滋賀医科大学内科学講座、3) 滋賀医科大学外科学講座、4) 滋賀医科大学臨床検査医学講座
- P1-6 陥凹型大腸癌の網羅的ゲノム解析により明らかとなった遺伝子変異の特徴** 132
斉藤 敬太¹⁾、三牧 幸代¹⁾、小嶋 基寛²⁾、池松 弘朗³⁾、落合 淳志²⁾、土原 一哉¹⁾
1) 国立がん研究セ・先端医療開発セ・TI、2) 国立がん研究セ・先端医療開発セ・病理、3) 国立がん研究セ・先端医療開発セ・内視鏡
- P1-7 大腸癌肝転移中のフソバクテリウムヌクレアタムと予後との関連** 133
坂本 悠樹¹⁾、美馬 浩介^{2,1)}、大徳 暢哉¹⁾、日吉 幸晴¹⁾、今井 克憲¹⁾、岩槻 政晃¹⁾、岩上 志朗¹⁾、馬場 祥史¹⁾、宮本 裕士¹⁾、山下 洋市¹⁾、吉田 直矢¹⁾、馬場 秀夫¹⁾
1) 熊本大学大学院 消化器外科学、2) 国立病院機構 熊本医療センター 消化器外科

P1-8	BRAF変異のある表面型大腸癌ではミスマッチ修復蛋白の機能不全は認めない	I33
古賀 裕、藤原 美奈子、鶴田 伸一、保利 喜史、山元 英崇、小田 義直 九州大学大学院 医学研究院 形態機能病理学		
P1-9	大腸癌における ARID1A 発現と MSI status/PD-L1 発現との関連	I34
家守 智大 ¹⁾ 、島田 能史 ²⁾ 、胡 慶江 ¹⁾ 、津田 康雄 ¹⁾ 、安藤 幸滋 ¹⁾ 、中島 雄一郎 ¹⁾ 、佐伯 浩司 ¹⁾ 、 小田 義直 ³⁾ 、若井 俊文 ²⁾ 、沖 英次 ¹⁾ 1)九州大学大学院 消化器・総合外科、2)新潟大学 消化器・一般外科、3)九州大学大学院 形態機能病理学		
P1-10	効率的な大腸癌免疫療法の確立に向けた腫瘍浸潤リンパ球レパトリリー解析	I34
祐川 健太 ¹⁾ 、浜名 洋 ²⁾ 、下岡 清美 ²⁾ 、小林 栄治 ²⁾ 、北條 莊三 ¹⁾ 、奥村 知之 ¹⁾ 、長田 拓哉 ¹⁾ 、 村口 篤 ²⁾ 、岸 裕幸 ²⁾ 、藤井 努 ¹⁾ 1)富山大学大学院 医学薬学研究部 消化器・腫瘍・総合外科、2)富山大学大学院 医学薬学研究部 免疫学		
P1-11	大腸癌と ARID1A	I35
岩田 至紀 ¹⁾ 、浅野 好美 ¹⁾ 、前田 健一 ¹⁾ 、今井 寿 ¹⁾ 、田中 善宏 ¹⁾ 、松橋 延壽 ¹⁾ 、高橋 孝夫 ¹⁾ 、 山口 和也 ¹⁾ 、竹内 保 ²⁾ 、吉田 和弘 ¹⁾ 1)岐阜大学医学部腫瘍外科、2)岐阜大学医学部形態機能病理		
P1-12	大腸癌における microRNA-449a 発現の意義	I35
東島 潤、島田 光生、吉川 幸造、宮谷 知彦、徳永 卓哉、西 正暁、柏原 秀也、高須 千絵 徳島大学消化器・移植外科		

16:45 ~ 18:00 ポスターセッション3 口腔・食道

座長：檜原 啓之 兵庫県立西宮病院 化学療法センター長・治験センター長・内科部長・消化器内科部長
向所 賢一 滋賀医科大学 病理学講座 分子診断病理学部門

P3-1	食道がんに対する術前化学放射線療法の効果予測に有用な代謝物バイオマーカー探索	I42
西海 信 ¹⁾ 、藤垣 誠治 ¹⁾ 、小林 隆 ¹⁾ 、本田 一文 ^{2,3)} 、吉田 優 ^{1,3,4)} 1)神戸大学大学院医学研究科内科学講座消化器内科学分野、 2)国立がん研究センター研究所創薬臨床研究分野、3) AMED-CREST、 4)神戸大学大学院医学研究科内科系講座病因病態解析学分野		
P3-2	食道扁平上皮癌における HMGB1 発現の意義	I42
松原 大樹、小西 博貴、高尾 幸司、福永 智彦、名西 健二、荻野 真平、庄田 勝俊、有田 智洋、 小菅 敏幸、小松 周平、塩崎 敦、岡本 和真、大辻 英吾 京都府立医科大学 消化器外科		
P3-3	術前治療が食道扁平上皮癌の PD-L1 及び HLA class I 発現に与える影響に関する検討	I43
廣瀬 皓介、佐伯 浩司、中島 雄一郎、宮下 優、酒井 陽玄、古賀 直道、栗山 直剛、 野中 謙太郎、家守 智大、藤本 禎明、松岡 弘也、春田 泰宏、佐々木 駿、胡 慶江、 津田 康雄、安藤 幸滋、沖 英次 九州大学大学院 消化器・総合外科		
P3-4	食道癌における化学療法による免疫応答誘導性細胞死と樹状細胞成熟化についての検討	I43
西村 潤也、田中 浩明、山越 義仁、井関 康仁、福岡 達成、田村 達郎、大平 豪、澁谷 雅常、 山添 定明、永原 央、木村 健二郎、豊川 貴弘、天野 良亮、六車 一哉、平川 弘聖、大平 雅一 大阪市立大学大学院 腫瘍外科学講座		

- P3-5 食道扁平上皮癌における癌由来エクソソームの機能解析** 144
鎌田 敏希、加野 将之、坂田 治人、村上 健太郎、豊住 武司、関野 伸史、横山 将也、白石 匡、岡田 晃一郎、松原 久裕
千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科学
- P3-6 食道扁平上皮癌における多機能受容体CD36の発現意義と機能解析** 144
吉田 知典、栗山 健吾、熊倉 裕二、本城 裕章、原 圭吾、横堀 武彦、酒井 真、宗田 真、宮崎 達也、調 憲、桑野 博行
群馬大学大学院総合外科学講座
- P3-7 食道扁平上皮癌微小環境におけるFAP陽性癌関連線維芽細胞の役割** 145
東野 展英^{1,2)}、狛 雄一朗¹⁾、坂本 浩輝^{1,2)}、藤川 正隆^{1,2)}、細野 雅義^{1,2)}、小平 日実子¹⁾、西尾 真理¹⁾、重岡 學¹⁾、掛地 吉弘^{1,2)}、横崎 宏¹⁾
1) 神戸大学大学院医学研究科 病理学講座 病理学分野、
2) 神戸大学大学院医学研究科 外科学講座 食道胃腸外科学分野
- P3-8 胆汁酸曝露に関連した癌の進展過程ではペントースリン酸経路の亢進とNF-kappaBの活性化が関与している** 145
宗本 将義^{1,3)}、向所 賢一²⁾、藤村 隆⁴⁾、木下 淳¹⁾、尾山 勝信⁵⁾、宮下 知治¹⁾、田島 秀浩¹⁾、伏田 幸夫¹⁾、杉原 洋行²⁾、太田 哲生¹⁾
1) 金沢大学 消化器・腫瘍・再生外科学、2) 滋賀医科大学 病理学講座 分子診断病理学部門、
3) 独立行政法人 国立病院機構 金沢医療センター 外科、4) 富山市立 富山市民病院、
5) 公立 松任石川中央病院
- P3-9 食道胃接合部腺癌におけるTP53免疫染色によるmutation検出能の検討** 146
今村 裕¹⁾、高松 学²⁾、田中 教生³⁾、森 誠一^{1,3)}、間端 輔¹⁾、上月亮太郎¹⁾、高橋 慶太¹⁾、岡村 明彦¹⁾、峯 真司¹⁾、比企 直樹¹⁾、佐野 武¹⁾、渡邊 雅之¹⁾
1) がん研有明病院 消化器外科、2) がん研有明病院 病理部、3) がん研究所 CPMセンター
- P3-10 食道癌患者におけるT細胞表面分子集簇による機能評価** 146
山下 公大、田中 智子、杉田 裕、福岡 英志、有本 聡、松田 武、押切 太郎、中村 哲、鈴木 知志、掛地 吉弘
神戸大学医学部外科学講座食道胃腸外科学分野

16:45 ~ 18:00 ポスターセッション5 肝・胆道・膵1

座長：宮下 知治 金沢大学附属病院 肝胆膵移植外科

- P5-1 ステアリン酸・パルミチン酸比は非B非C肝癌のERストレス関連アポトーシスを制御する** 150
森田 剛文¹⁾、柴崎 泰²⁾、坂口 孝宣¹⁾、北嶋 諒¹⁾、木内 亮太¹⁾、武田 真¹⁾、平出 貴乗¹⁾、菊池 寛利¹⁾、竹内 裕也¹⁾
1) 浜松医科大学 外科学第二講座、2) 静岡市立清水病院 外科
- P5-2 膵管癌のgemcitabine耐性獲得におけるMAST4とAKT3の役割** 150
谷 里奈¹⁾、森 汐莉¹⁾、岸 真五¹⁾、庄 雅之²⁾、國安 弘基¹⁾
1) 奈良県立医科大学分子病理学、2) 奈良県立医科大学消化器・総合外科
- P5-3 マウス膵がん同種移植モデル及び膵がん患者由来ゼノグラフトモデルにおける高脂肪食の腫瘍増殖への影響** 151
高橋 真美¹⁾、石ヶ守 里加子¹⁾、平岡 伸介²⁾、今井 俊夫¹⁾
1) 国立がん研究センター 研究所・動物実験施設、2) 国立がん研究センター 中央病院・病理科

P5-4	異なる strain で作成したストレプトゾトシン誘導肝細胞癌モデルマウスの 病態比較	151
	常山 幸一、市村 真祐子、尾矢 剛志、松本 穰、小川 博久 徳島大学 大学院医歯薬学研究部 疾患病理学分野	
P5-5	Conophylline は癌関連線維芽細胞の抑制を介して肝細胞癌の進展を抑制する	152
	山中 崇弘 ¹⁾ 、播本 憲史 ¹⁾ 、村主 遼 ¹⁾ 、星野 弘毅 ¹⁾ 、萩原 慶 ¹⁾ 、石井 範洋 ¹⁾ 、塚越 真梨子 ¹⁾ 、 五十嵐 隆通 ¹⁾ 、渡辺 亮 ¹⁾ 、久保 憲生 ¹⁾ 、新木 健一郎 ¹⁾ 、梅澤 一夫 ²⁾ 、調 憲 ¹⁾ 1)群馬大学大学院 肝胆膵外科学、2)愛知医科大学 分子標的医薬探索講座	
P5-6	肝星細胞における低用量パクリタキセルの抗線維化作用の実験的研究	152
	真橋 宏幸、田島秀 浩、岡崎 充善、山口 貴久、平田 美紀、大島 慶直、中沼 伸一、岡本 浩一、 寺井 志朗、木下 淳、牧野 勇、中村 慶史、宮下 知治、高村 博之、二宮 致、伏田 幸夫、太田 哲生 金沢大学医薬保健研究域医学系 消化器・腫瘍・再生外科学	
P5-7	胆道癌における癌関連線維芽細胞由来の IL-6 が癌局所免疫に与える影響	153
	田中 涼太 ^{1,2)} 、木村 健二郎 ¹⁾ 、天野 良亮 ¹⁾ 、山添 定明 ¹⁾ 、大平 豪 ¹⁾ 、田内 潤 ¹⁾ 、西村 貞徳 ^{1,2)} 、 田中 浩明 ¹⁾ 、八代 正和 ^{1,2)} 、大平 雅一 ¹⁾ 1)大阪市立大学大学院 消化器外科、2)大阪市立大学大学院 癌分子病態制御学	

16:45 ~ 18:00 ポスターセッション7 胃1

座長：八代 正和 大阪市立大学大学院医学研究科腫瘍外科
野村 幸世 東京大学 大学院医学系研究科 消化管外科

P7-1	胎児消化管上皮類似胃癌における TP73 と SMAD4 の不活化機構	158
	谷田貝 昂 ^{1,2)} 、齋藤 剛 ²⁾ 、八尾 隆史 ²⁾ 1)順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科学講座、 2)順天堂大学医学部附属順天堂医院 人体病理病態学講座	
P7-2	胃癌細胞株における chloride intracellular channel 3 (CLIC3) の機能解析	158
	河合 俊輔 ¹⁾ 、奥村 知之 ¹⁾ 、祐川 健太 ¹⁾ 、橋本 伊佐也 ¹⁾ 、長田 拓哉 ¹⁾ 、藤井 拓人 ²⁾ 、清水 貴浩 ²⁾ 、 酒井 秀紀 ²⁾ 、藤井 努 ¹⁾ 1)富山大学大学院 医学薬学研究部 消化器・腫瘍・総合外科学、 2)富山大学大学院 医学薬学研究部 薬物生理学研究室	
P7-3	胃癌における Fibroblast Growth Factor Receptor 2 シグナルの 臨床病理学的意義の検討	159
	黒田 顕慈 ^{1,2)} 、八代 正和 ^{1,2)} 、増田 剛 ^{1,2)} 、梶野 真吾 ^{1,2)} 、奥野 倫久 ^{1,2)} 、西村 貞徳 ^{1,2)} 、櫛山 周平 ^{1,2)} 、 三木 友一朗 ^{1,2)} 、豊川 貴弘 ¹⁾ 、天野 良亮 ¹⁾ 、田中 浩明 ¹⁾ 、六車 一哉 ¹⁾ 、平川 弘聖 ¹⁾ 、大平 雅一 ¹⁾ 1)大阪市立大学大学院 消化器外科、2)大阪市立大学大学院 癌分子病態制御学	
P7-4	胃癌幹細胞におけるオートファジー活性	159
	梶野 真吾 ^{1,2)} 、八代 正和 ^{1,2)} 、増田 剛 ^{1,2)} 、黒田 顕慈 ^{1,2)} 、奥野 倫久 ^{1,2)} 、西村 貞徳 ^{1,2)} 、櫛山 周平 ^{1,2)} 、 三木 友一朗 ^{1,2)} 、大平 雅一 ¹⁾ 、平川 弘聖 ¹⁾ 1)消化器外科、2)癌分子病態制御学	
P7-5	胃癌における circMTO1 の臨床的意義	160
	名西 健二 ^{1,2)} 、庄田 勝俊 ¹⁾ 、高尾 幸司 ^{1,2)} 、松原 大樹 ^{1,2)} 、萩野 真平 ^{1,2)} 、有田 智洋 ¹⁾ 、小西 博貴 ¹⁾ 、 大辻 英吾 ¹⁾ 1)京都府立医科大学 消化器外科、2)京都府立医科大学大学院 医学研究科 消化器外科学教室	
P7-6	AFP 産生胃癌における特異的 miRNA の発現検討	160
	丸山 傑、古屋 信二、白石 謙介、清水 浩紀、赤池 英憲、河口 賀彦、川井田 博充、河野 寛、 市川 大輔 山梨大学医学部附属病院	

P7-7	腺窩上皮型胃癌の臨床病理学のおよび分子病理学的検討 161 上杉 憲幸 ¹⁾ 、永塚 真 ¹⁾ 、杉本 亮 ¹⁾ 、藤田 泰子 ¹⁾ 、刑部 光正 ¹⁾ 、石田 和之 ¹⁾ 、松本 主之 ²⁾ 、菅井 有 ¹⁾ 1) 岩手医科大学医学部病理診断学講座、2) 岩手医科大学医学部内科学講座消化管分野
P7-8	胃癌間質における骨髄由来間葉系幹細胞の存在意義に関する検討 161 南 泰山、青柳 慶史朗、村上 直孝、磯 邊太郎、田中 侑哉、加来 秀章、赤木 由人 久留米大学 外科学講座
P7-9	胃癌におけるARID1A発現低下とアポトーシス 162 浅野 好美 ¹⁾ 、櫻谷 卓司 ¹⁾ 、岩田 至紀 ¹⁾ 、田中 義宏 ¹⁾ 、松橋 延壽 ¹⁾ 、高橋 孝夫 ¹⁾ 、山口 和也 ¹⁾ 、竹内 保 ²⁾ 、吉田 和弘 ¹⁾ 1) 岐阜大学医学部腫瘍外科学講座、2) 岐阜大学医学部形態機能病理学講座
P7-10	Osteoclast-like giant cellを伴うhamartomatous inverted polypから発生したリンパ球浸潤胃癌の一例 162 岩橋 祥子 ¹⁾ 、柏原 秀也 ¹⁾ 、高須 千絵 ¹⁾ 、西 正暁 ¹⁾ 、徳永 卓哉 ¹⁾ 、宮谷 知彦 ¹⁾ 、東島 潤 ¹⁾ 、吉川 幸造 ¹⁾ 、常山 幸一 ²⁾ 、島田 光生 ¹⁾ 1) 徳島大学病院 消化器移植外科分野、2) 徳島大学病院 疾患病理学分野
P7-11	Homeobox C10 遺伝子発現と胃癌悪性度の関連性の検討 163 三輪 高嗣、神田 光郎、田中 千恵、小林 大介、園原 史訓、末永 雅也、高見 秀樹、服部 憲史、林 真路、山田 豪、中山 吾郎、小池 聖彦、藤原 道隆、小寺 泰弘 名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学
P7-12	胃癌におけるpodoplanin発現の予後予測因子としての有用性の検討 163 齊藤 亮、丸山 傑、古屋 信二、白石 謙介、清水 浩紀、赤池 英憲、細村 直弘、河口 賀彦、雨宮 秀武、川井田 博充、須藤 誠、井上 慎吾、河野 寛、市川 大輔 山梨大学医学部第一外科

11月17日(土)

第1会場

08:40 ~ 10:20 シンポジウム3「ゲノム解析—消化器発がん機構の多様性」

座長：沖 英次 九州大学大学院消化器・総合外科

柴田 龍弘 国立がん研究センター 研究所

S3-1	食道がん放射線化学療法にみる治療ドリヴンの進化機構について 70
	○三森 功士 ¹⁾ 、平田 秀成 ¹⁾ 、新井田 厚司 ²⁾ 、宮野 悟 ²⁾ 1)九州大学病院別府病院外科、2)東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター
S3-2	早期胃がんのゲノム解析 71
	六反 啓文 ¹⁾ 、阿部 浩幸 ²⁾ 、中村 浩実 ¹⁾ 、牛久 哲男 ²⁾ 、荒川 えりか ¹⁾ 、細田 文恵 ¹⁾ 、 谷内田 真一 ³⁾ 、辻 陽介 ⁴⁾ 、藤城 光弘 ^{4,5)} 、小池 和彦 ⁴⁾ 、十時 泰 ¹⁾ 、深山 正久 ²⁾ 、 柴田 龍弘 ^{1,6)} 1)国立がん研究センター 研究所 がんゲノミクス研究分野、 2)東京大学医学部・大学院医学系研究科 人体病理学・病理診断学、 3)大阪大学大学院医学系研究科 がんゲノム情報学、4)東京大学医学部附属病院 消化器内科、 5)東京大学医学部附属病院 光学医療診療部、 6)東京大学医科学研究所 ヒトゲノム解析センター ゲノム医科学分野
S3-3	大腸がん進化過程における腫瘍内不均一性の生成原理の移り変わり 72
	新井田 厚司 ¹⁾ 、斉藤 衆子 ²⁾ 、村上 和成 ²⁾ 、宮野 悟 ¹⁾ 、三森 功士 ³⁾ 1)東京大学医科学研究所ヘルスインテリジェンスセンター、 2)大分大学附属病院消化器内科、3)九州大学病院別府病院外科
S3-4	メタゲノム解析とメタボローム解析による 大腸がんの発生メカニズムの解明 73
	谷内田 真一 大阪大学大学院 医学系研究科 医学専攻 ゲノム生物学講座・がんゲノム生物学
S3-P1	大腸癌における腫瘍内免疫活性は抗腫瘍免疫と免疫微小環境に影響し予後に 関連する 74
	川口 耕 ¹⁾ 、有田 智洋 ¹⁾ 、小菅 敏幸 ¹⁾ 、小西 博貴 ¹⁾ 、森村 玲 ¹⁾ 、村山 康利 ¹⁾ 、塩崎 敦 ¹⁾ 、 栗生 宜明 ¹⁾ 、生駒 久視 ¹⁾ 、窪田 健 ¹⁾ 、中西 正芳 ¹⁾ 、藤原 齊 ¹⁾ 、岡本和真 ¹⁾ 、高部和明 ²⁾ 、 大辻英吾 ¹⁾ 1)京都府立医科大学 消化器外科、2)ロズウェルパーク癌センター 腫瘍外科
S3-P2	残存癌に対する治療戦略 後ろ向き多施設共同研究の結果から 74
	橋本 大輔 ^{1,2)} 、有馬 浩太 ¹⁾ 、中川 茂樹 ¹⁾ 、根来 裕二 ³⁾ 、平田 稔彦 ⁴⁾ 、廣田 昌彦 ⁵⁾ 、猪股 雅史 ⁶⁾ 、 福澤 謙吾 ⁷⁾ 、大賀 丈史 ⁸⁾ 、佐伯 浩司 ⁹⁾ 、沖 英次 ⁹⁾ 、山下 洋市 ¹⁾ 、近本 亮 ¹⁾ 、馬場 秀夫 ¹⁾ 、 前原 喜彦 ⁹⁾ 1)熊本大学大学院消化器外科学、2)社会保険大牟田天領病院外科、3)高知医療センター消化器内科、 4)熊本赤十字病院外科、5)熊本市医師会熊本地域医療センター外科、6)大分大学消化器・小児外科学講座、 7)大分赤十字病院外科、8)国立病院機構福岡東医療センター外科、9)九州大学消化器・総合外科

10:30 ~ 10:55 大原毅賞受賞講演

座長：瀬戸 泰之 東京大学大学院

消化器癌の microRNA・エピゲノム異常の解明と発癌における microbiota の役割

49

能正 勝彦

札幌医科大学医学部 消化器内科学講座・講師

10:55 ~ 11:20 田原榮一賞受賞講演

座長：田原 榮一 公益財団法人広島がんセミナー

固形癌における微小管関連タンパク Stathmin1 の

臓器横断的な発現意義と機能に関する研究

51

横堀 武彦¹⁾、渡辺 亮^{2,3)}、尾林 紗弥香²⁾、大曾根 勝也²⁾、緒方 杏一²⁾、小川 博臣²⁾、藤井 孝明²⁾、宗田 真²⁾、大瀧 容一²⁾、清水 公裕²⁾、茂木 晃²⁾、塚越 真梨子^{1,2,3)}、桑野 博行²⁾、調 憲^{2,3)}

1) 群馬大学先端腫瘍免疫治療学、2) 群馬大学総合外、3) 群馬大学肝胆膵外科学

11:30 ~ 12:30 ランチョンセミナー 3

87

共催：プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

座長：小寺 泰弘 名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学

演者：土井 俊彦 国立がん研究センター東病院

12:40 ~ 13:25 特別講演 2

座長：落合 淳志 国立がん研究センター先端医療開発センター

SL-2 がんの光免疫療法：消化器がんへの応用について

47

小林 久隆

分子イメージングプログラム・米国国立がん研究所・米国 NIH

13:35 ~ 15:15 シンポジウム 4「がんメタボローム—マルチオミクスによる複雑性の統一—」

座長：土原一哉 国立がん研究センター

源 利成 金沢大学 がん進展制御研究所 腫瘍制御研究分野

S4-1 マルチオミクスによる大腸がんの代謝解明

78

曾我 朋義

慶應義塾大学先端生命科学研究所、AMED-CREST

S4-2 鉄キレート剤の幹細胞性制御による新規癌治療法の確立

79

大原 利章^{1,2)}、桂 佑貴²⁾、野間 和広²⁾、鳴坂 徹²⁾、二宮 卓之²⁾、友野 靖子³⁾、田澤 大²⁾、香川 俊輔²⁾、白川 靖博²⁾、松川 昭博¹⁾、藤原 俊義²⁾

1) 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病理学(免疫病理)、

2) 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科消化器外科学、3) 重井医学研究所 分子細胞生物部門

S4-3 がんのエネルギー代謝—がん悪性形質との関連

80

國安 弘基、森 汐莉、谷 里奈、岸 真吾、西口 由希子、森 拓也、宮川 良博、後藤 桂、川原 勲、大森 斉

奈良県立医科大学分子病理学講座

S4-4	がん細胞における核酸代謝の役割.....	81
	牧野嶋 秀樹 国立がん研究センター・鶴岡連携研究拠点	
S4-P1	バレット食道から発癌過程での微小環境の変化とGSK3 β 阻害による抑制.....	82
	宮下 知治 ¹⁾ 、源 利成 ²⁾ 、松井 大輔 ¹⁾ 、大畠 慶直 ¹⁾ 、中沼 伸一 ¹⁾ 、牧野 勇 ¹⁾ 、田島 秀浩 ¹⁾ 、 高村 博之 ¹⁾ 、伏田 幸夫 ¹⁾ 、太田 哲生 ¹⁾ 1)金沢大学病院 消化器・腫瘍・再生外科、2)金沢大学 がん進展制御研究所 腫瘍制御	

15:25 ~ 16:40 研究奨励賞発表

座長：吉田 優 神戸大学大学院
調 憲 群馬大学大学院総合外科学 肝胆膵外科分野

RS-1	固形腫瘍に対する革新的治療技術の開発.....	100
	原田 結、米満 吉和 九州大学大学院薬学研究院・革新的バイオ医薬創成学	
RS-2	癌関連線維芽細胞を標的とした膵癌の新たな治療戦略.....	100
	石井 範洋、播本 憲史、新木 健一郎、村主 遼、萩原 慶、山中 崇弘、塚越 真梨子、五十嵐 隆通、 田中 寛、渡辺 亮、久保 憲生、梅澤 一夫、調 憲 群馬大学大学院総合外科学講座 肝胆膵外科学、愛知医科大学 分子標的医薬探索講座	
RS-3	散発性大腸癌におけるBRAF (V600E)変異の効率的な検出法の確立と それを利用した新しい治療法の構築.....	101
	中司 悠 九州大学大学院 消化器・総合外科	
RS-4	大腸癌に対する青色LED光の効果と光受容体の関与についての研究.....	101
	柏原 秀也、良元 俊昭、高須 千絵、西 正暁、徳永 卓哉、宮谷 知彦、東島 潤、吉川 幸造、 森根 裕二、島田 光生 徳島大学 消化器・移植外科	
RS-5	胃粘液癌の包括的ゲノム解析及び予後層別化への応用.....	102
	六反 啓文 ¹⁾ 、細田 文恵 ¹⁾ 、濱 奈津子 ¹⁾ 、中村 浩実 ¹⁾ 、十時 泰 ¹⁾ 、佐藤 大希 ^{1,2)} 、新井 康仁 ¹⁾ 、 谷内 田真一 ³⁾ 、片井 均 ⁴⁾ 、谷口 浩和 ⁵⁾ 、柴田 龍弘 ^{1,6)} 1)国立がん研究センター 研究所 がんゲノミクス研究分野、2)医療法人仲裕会 渡辺病院、 3)大阪大学大学院医学系研究科 がんゲノム情報学、4)国立がん研究センター中央病院 胃外科、 5)国立がん研究センター中央病院 病理・臨床検査科、6)東京大学医科学研究所 ゲノム医科学分野	
RS-6	デジタルPCRを応用した膵癌患者におけるリキッドバイオプシー.....	102
	末永 雅也 ¹⁾ 、藤井 努 ²⁾ 、山田 豪 ¹⁾ 、林 真路 ¹⁾ 、高見 秀樹 ¹⁾ 、丹羽 由紀子 ¹⁾ 、園原 史訓 ¹⁾ 、 田中 晴祥 ¹⁾ 、神田 光郎 ¹⁾ 、小寺 泰弘 ¹⁾ 1)名古屋大学大学院 医学系研究科 消化器外科学、2)富山大学大学院 消化器・腫瘍・総合外科	
RS-7		103
	下川 雅弘 九州大学大学院 消化器・総合外科	
RS-8	微小腹膜播種モデルマウスにおけるLuciferase assayを用いた 新規の薬効評価法の検討.....	103
	高橋 遼 ¹⁾ 、横堀武彦 ^{1,2)} 、樋口珠美 ³⁾ 、大曾根勝也 ¹⁾ 、加藤隆二 ¹⁾ 、高田考大 ¹⁾ 、茂木陽子 ¹⁾ 、 小川博臣 ¹⁾ 、浅尾高行 ⁴⁾ 、調 憲 ¹⁾ 1)群馬大学大学院医学系研究科 総合外科学、2)群馬大学大学院医学系研究科 先端腫瘍免疫治療学、 3)群馬大学大学院医学系研究科 病態腫瘍薬理学、 4)群馬大学未来先端研究機構 ビッグデータ統合解析センター	

11月17日(土)

第2会場

08:40 ~ 09:25 シンポジウム1 関連口演

座長：横崎 宏 神戸大学大学院医学研究科病理学

渡邊 雅之 がん研有明病院

- S1-O1 癌部FBXW7発現は放射線化学療法の高感受性に関連する** 59
Navchaa Gombodorj¹⁾、Takehiko Yokobori¹⁾、Kengo Kuriyama¹⁾、Yuji Kumakura¹⁾、
Tomonori Yoshida¹⁾、Makato Sakai¹⁾、Makato Sohda¹⁾、Tatsuya Miyazaki¹⁾、Hiroyuki Kuwano¹⁾、
Ken Shirabe^{1,2)}
1)群馬大学大学院総合外科学、2)群馬大学大学院肝胆膵外科
- S1-O2 胃癌腹膜播種巣における免疫能評価に関する検討** 59
山口 貴久、伏田 幸夫、木下 淳、岡崎 充善、大畠 慶直、真橋 宏幸、寺井 志郎、岡本 浩一、
中沼 伸一、牧野 勇、中村 慶史、宮下 知治、田島 秀浩、高村 博之、二宮 致、太田 哲生
1)金沢大学 消化器・腫瘍・再生外科学
- S1-O3 MEK阻害剤によるヘリコバクター・ピロリ菌感染スナネズミの
胃粘膜の回復** 60
保田 智彦^{1,2)}、内田 英二²⁾、吉田 寛²⁾、瀬戸 泰之¹⁾、野村 幸世¹⁾
1)東京大学大学院 胃食道外科、2)日本医科大学大学院 消化器外科
- S1-O4 StageII/III 胃癌病理組織中の未分化型の混在と予後との関係** 60
田中 浩明¹⁾、六車 一哉¹⁾、田村 達郎¹⁾、豊川 貴弘¹⁾、山添 定明¹⁾、渋谷 雅常¹⁾、永原 央¹⁾、
木村 健二郎²⁾、天野 良亮²⁾、大平 雅一^{1,2)}
1)大阪市立大学大学院 消化器外科学、2)大阪市立大学大学院 肝胆膵外科学
- S1-O5 大腸癌における新たながん遺伝子5MP1はMYCの翻訳リプログラミングを
介して細胞増殖を促進する** 61
佐藤 晋彰、増田 隆明、大津 甫、鶴田 祐介、江口 英利、黒田 陽介、三森 功士
九州大学病院別府病院外科
- S1-O6 肝細胞癌に対するPD-L1発現の生物学的意義に関する研究** 61
伊藤 心二、湯川 恭平、伊勢田 憲史、富山 貴央、森永 哲成、小斉 侑希子、井口 詔一、栗原 健、
吉屋 匠平、間野 洋平、武石 一樹、原田 昇、池上 徹、副島 雄二、吉住 朋晴
九州大学大学院 消化器・総合外科

09:25 ~ 10:10 口演4 (大腸1)「発がん」

座長：菅井 有 岩手医科大学

米満 吉和 九州大学大学院

- O4-1 組織形態からみた鋸歯状腺腫/ポリープの発生のメカニズム** 115
富田 弘之
岐阜大学大学院医学系研究科腫瘍病理

O4-2	大腸癌マウスモデルにおける Pten ハプロ不全による腫瘍浸潤に関わる パスウェイの同定	II5
	佐田 春樹 ¹⁾ 、檜井 孝夫 ²⁾ 、新津 宏明 ³⁾ 、河内 雅年 ¹⁾ 、坂本 直也 ⁴⁾ 、仙谷 和宏 ⁴⁾ 、大上 直秀 ⁴⁾ 、 安井 弥 ⁴⁾ 、大段 秀樹 ¹⁾ 1) 広島大学大学院 医歯薬保健学研究科 消化器・移植外科学、 2) 国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 外科、3) Vanderbilt University、 4) 広島大学大学院 医歯薬保健学研究科 分子病理学研究室	
O4-3	大腸腺腫、粘膜内癌、浸潤癌における体細胞コピー数変化に基づいた ゲノムワイドな分子解析	II6
	永塚 真 ¹⁾ 、杉本 亮 ¹⁾ 、藤田 泰子 ¹⁾ 、川崎 啓祐 ²⁾ 、刑部 光正 ¹⁾ 、上杉 憲幸 ¹⁾ 、石田 和之 ²⁾ 、 松本 主之 ²⁾ 、菅井 有 ¹⁾ 1) 岩手医科大学医学部病理診断学講座、2) 岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科消化管分野	
O4-4	中間型上皮間葉移行による患者大腸癌細胞クラスター転移への寄与	II6
	岡澤 裕 ^{1,2)} 、水越 幸輔 ^{1,2)} 、小山 侑 ^{2,6)} 、大久保 捷奇 ^{2,3)} 、Kaidiliavi Sulidan ^{2,4)} 、伊藤 恭彦 ²⁾ 、 小見山 博光 ¹⁾ 、小島 豊 ¹⁾ 、五藤 倫敏 ¹⁾ 、垣生 園子 ¹⁾ 、樋野 興夫 ²⁾ 、折茂 彰 ²⁾ 、坂本 一博 ¹⁾ 1) 順天堂大学 下部消化管外科、2) 順天堂大学 病理・腫瘍学、3) 順天堂大学 消化器内科、 4) 順天堂大学 産婦人科、5) 順天堂大学 アトピー疾患研究センター、6) 東京歯科大学 口腔外科	
O4-5	腸管筋線維芽細胞における Tenascin-C の過剰発現は 腸炎関連性発癌を促進する	II7
	川村 崇文、山本 真義、鈴木 克徳、鈴木 雄飛、上嶋 徳、阪田 麻裕、菊池 寛利、倉地 清隆、 坂口 孝宣、竹内 裕也 浜松医科大学 第2外科	
O4-6	大腸癌 HE 標本における腫瘍浸潤炎症性細胞の占有面積率に関する 免疫学的バイオマーカーとしての妥当性の検討	II7
	松谷 慎治 ¹⁾ 、渋谷 雅常 ¹⁾ 、前田 清 ²⁾ 、永原 央 ¹⁾ 、福岡 達成 ¹⁾ 、井関 康仁 ¹⁾ 、王 恩 ¹⁾ 、 柏木 伸一郎 ³⁾ 、田村 達郎 ¹⁾ 、大平 豪 ⁴⁾ 、山添 定明 ⁴⁾ 、木村 健二郎 ⁴⁾ 、豊川 貴弘 ¹⁾ 、 天野 良亮 ⁴⁾ 、田中 浩明 ¹⁾ 、六車 一哉 ¹⁾ 、平川 弘聖 ¹⁾ 、大平 雅一 ¹⁾ 1) 大阪市立大学大学院 消化器外科学、2) 大阪市立総合医療センター 消化器外科、 3) 大阪市立大学大学院 乳腺内分泌外科学、4) 大阪市立大学大学院 肝胆膵外科学	

11:30 ~ 12:30	ランチョンセミナー 4	89
	共催：武田薬品工業株式会社 座長：馬場 秀夫 熊本大学 消化器外科学教授 演者：吉野 孝之 国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院 消化管内科	

13:35 ~ 14:20	口演3 (口腔・食道・その他)
	座長：大上直秀 広島大学大学院 山下裕玄 東京大学医学部附属病院

O3-1	HPV関連中咽頭癌のDNAメチル化による層別化	II2
	中川 拓也 ^{1,2)} 、松坂 恵介 ²⁾ 、三澤 清 ³⁾ 、福世 真樹 ²⁾ 、黒川 友哉 ^{1,2)} 、國井 直樹 ¹⁾ 、櫻井 大樹 ¹⁾ 、 花澤 豊行 ¹⁾ 、岡本 美孝 ¹⁾ 、金田 篤志 ²⁾ 1) 千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学、2) 千葉大学大学院医学研究院 分子腫瘍学、 3) 浜松医科大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科、4) 千葉大学大学院医学研究院 診断病理学	

O3-2	FGF5遺伝子が非メチル化の食道扁平上皮がん患者は根治的化学放射線療法に抵抗性を示す	II2
	西山 和宏 ^{1,4)} 、岩部 純 ^{1,3)} 、竹島 秀幸 ¹⁾ 、山下 聡 ¹⁾ 、岸野 貴賢 ¹⁾ 、高橋 崇真 ¹⁾ 、井垣 弘康 ²⁾ 、 日月 裕司 ¹⁾ 、坂井 義治 ⁴⁾ 、牛島 俊和 ¹⁾ 1) 国立がん研究センター研究所 エピゲノム解析分野、2) 国立がんセンター中央病院 食道外科、 3) 高知大学医学部外科、4) 京都大学医学部消化管外科	
O3-3	食道扁平上皮癌と腫瘍関連マクロファージとの相互作用はCCL2/CCR2経路の活性化を介して癌進展に関与する	II3
	粕 雄一郎 ¹⁾ 、末宗 和樹 ¹⁾ 、児玉 貴之 ¹⁾ 、坂本 浩輝 ^{1,2)} 、藤川 正隆 ^{1,2)} 、東野 展英 ^{1,2)} 、 小平 日実子 ¹⁾ 、西尾 真理 ¹⁾ 、重岡 學 ¹⁾ 、横崎 宏 ¹⁾ 1) 神戸大・院医・病理学、2) 神戸大・院医・食道胃腸外科学	
O3-4	食道胃接合部腺癌における粘液腺癌の臨床病理学的および分子生物学的特徴の検討	II3
	間端 輔 ^{1,2)} 、今村 裕 ¹⁾ 、上月 亮太郎 ¹⁾ 、高橋 慶太 ¹⁾ 、岡村 明彦 ¹⁾ 、峯 真司 ¹⁾ 、比企 直樹 ¹⁾ 、 沖 英次 ³⁾ 、森田 勝 ⁴⁾ 、前原 喜彦 ³⁾ 、馬場 秀夫 ²⁾ 、佐野 武 ¹⁾ 、渡邊 雅之 ¹⁾ 1) がん研究会有明病院、2) 熊本大学大学院 消化器外科学、3) 九州大学大学院 消化器・総合外科学、 4) 九州がんセンター 消化管外科	
O3-5	マウス胃・十二指腸液逆流モデルを用いたBarrett食道の発生過程	II4
	金井 俊平、向所 賢一、杉原 洋行 滋賀医科大学 病理学講座 分子診断病理学部門	
O3-6	高純度シリカファイバー不織布シートCellbedによる3次元培養の癌研究への応用	II4
	向所 賢一 ¹⁾ 、岩佐 卓哉 ²⁾ 、杉原 洋行 ¹⁾ 1) 滋賀医科大学 病理学講座 分子診断病理学部門、2) 日本バイリン株式会社 研究所	
14:20 ~ 14:55	口演5 (大腸 2)「治療」	
	座長：磯本 一 鳥取大学医学部 守山 正胤 大分大学医学部	
O5-1	前臨床大腸癌マウスモデルにおいて抗PD-1抗体はフォリン酸、フルオロウラシル及びイリノテカンを用いた化学療法による抗腫瘍効果を増強させる	II8
	岡野 慎士 ^{1,2)} 、沖 英次 ²⁾ 、中司 悠 ²⁾ 、佐伯 浩司 ²⁾ 、安藤 幸滋 ²⁾ 、中島 雄一郎 ²⁾ 、小田 義直 ³⁾ 、 吉本 尚平 ¹⁾ 、前原 喜彦 ^{2,4)} 、池田 哲夫 ⁵⁾ 、工藤 健介 ⁵⁾ 、木村 光一 ⁵⁾ 1) 福岡歯科大学 生体構造学講座 病態構造学分野、2) 九州大学大学院医学研究院 消化器・総合外科、 3) 九州大学大学院医学研究院 形態機能病理学講座、4) 公立学校共済組合 九州中央病院、 5) 福岡歯科大学 内視鏡センター	
O5-2	実地臨床における切除不能進行・再発大腸癌に対するFOLFIRI+ramucirumab療法の検討	II8
	楠本 哲也、是久 翔太郎、藤中 良彦、橋本 健吉、吉永 敬士、楠元 英次、新里 千明、坂口 善久、 池尻 公二 国立病院機構九州医療センター消化管外科・がん臨床研究部	
O5-3	Celecoxib併用術前化学放射線療法を行った局所進行直腸癌におけるCyclooxygenase-2の発現	II9
	岡田 晃一郎、加野 将之、関野 伸史、豊住 武司、栃木 透、丸山 哲郎、今西 俊介、大平 学、 宮内 英聡、松原 久裕 千葉大学大学院医学研究院先端応用外科	

- O5-4 Early Molecular Responseを用いた化学療法の効果予測**119
山田 岳史¹⁾、小泉 岐博¹⁾、進士 誠一¹⁾、松田 明久²⁾、高橋 吾郎¹⁾、岩井 拓磨³⁾、武田 幸樹¹⁾、
上田 康二¹⁾、横山 康行¹⁾、原 敬介¹⁾、堀田 正啓¹⁾、松本 智司²⁾、吉田 寛¹⁾
1) 日本医科大学 消化器外科、2) 日本医科大学 千葉北総病院 外科、3) 日本医科大学 多摩永山病院

- O5-5 Liquid biopsyを用いた大腸癌肝転移術後の微小残存病変検出の可能性** 120
古木 裕康、山田 岳史、高橋 吾郎、小泉 岐博、進士 誠一、神田 知洋、岩井 拓磨、武田 幸樹、
谷合 信彦、吉田 寛
日本医科大学付属病院 消化器外科

15:00 ~ 15:45 **口演6 (肝・胆道・膵1)**

座長：太田 哲生 金沢大学
相島 慎一 佐賀大学医学部

- O6-1 肝細胞造影を実現する新規ヨード性造影剤開発** 121
松本 伸行¹⁾、安西 尚彦²⁾、服部 伸洋¹⁾、池田 裕喜¹⁾、渡邊 綱正¹⁾、松永 光太郎¹⁾、鈴木 通博¹⁾、
伊東 文生¹⁾
1) 聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科、2) 千葉大学 医学部 薬理学講座

- O6-2 HBV関連肝細胞癌におけるHBxによるc-MYCを介した
URI1発現誘導メカニズム** 121
土谷 博之¹⁾、網崎 正孝^{1,2)}、本城 総一郎²⁾、汐田 剛史¹⁾
1) 鳥取大学大学院医学系研究科遺伝子医療学部門、2) 鳥取大学医学部病態制御外科分野

- O6-3 膵退形成癌(未分化癌)における上皮間葉転換関連蛋白の発現について** 122
石田 和之¹⁾、刑部 光正¹⁾、山田 範幸¹⁾、杉本 亮¹⁾、藤田 泰子¹⁾、上杉 憲幸¹⁾、藤島 史喜²⁾、
鈴木 博義³⁾、澤井 高志⁴⁾、菅井 有¹⁾
1) 岩手医科大学病理診断学講座、2) 東北大学病院病理部、
3) 仙台医療センター病理診断科、4) 仙台市医療センター病理

- O6-4 腫瘍細胞間質におけるTenascin-C高分子バリエーションの発現と
腫瘍細胞表面におけるAnnexin-A2の発現は膵癌の予後因子である** 122
萩原 慶、播本 憲史、新木 健一郎、久保 憲生、渡辺 亮、五十嵐 隆通、塚越 真梨子、
石井 範洋、山中 崇弘、星野 弘毅、村主 遼、調 憲
群馬大学大学院肝胆膵外科学

- O6-5 膵癌術前治療症例に対する腫瘍残存面積値の有用性の検討** 123
大久保 悟志¹⁾、小嶋 基寛²⁾、高橋 進一郎¹⁾
1) 国立がん研究センター東病院 肝胆膵外科、2) 国立がん研究センター東病院 臨床病理分野

- O6-6 低用量抗がん剤暴露による膵がん細胞エクソソームの細胞内局在と
分泌の変動** 123
島崎 猛夫^{1,2,3,4)}、山本 聡子¹⁾、源 利成⁴⁾
1) 金沢医科大学総合医学研究所、2) 金沢医科大学消化器内科、
3) 金沢医科大学総合医学研究所プロジェクト研究センター、4) 金沢大学がん研究所腫瘍制御

15:45 ~ 16:20 口演 7 (肝・胆道・膵 2)

座長：吉田和弘 岐阜大学腫瘍外科

吉住朋晴 九州大学 消化器・総合外科

- O7-1 肝細胞癌における Nrf2 に着目した腫瘍関連マクロファージ活性化の検討** 124
岩橋 衆一、島田 光生、森根 裕二、馮 睿、居村 暁、池本 哲也、齋藤 裕、良元 俊昭
徳島大学 外科学
- O7-2 肉腫様肝細胞癌の臨床病理学的所見と免疫学的微小環境との関連性に関する検討** 124
森末 遼¹⁾、小嶋 基寛²⁾、鈴木 利宙³⁾、中面 哲也³⁾
1) 国立がん研究センター東病院 肝胆膵外科、
2) 国立がん研究センター 先端医療開発センター 臨床腫瘍病理分野、
3) 国立がん研究センター 先端医療開発センター 免疫療法開発分野
- O7-3 胆嚢幽門腺腺腫・腺腫由来癌の発生
一胃・十二指腸・膵臓の類似腫瘍と比較して** 125
原 貴恵子¹⁾、福村 由紀¹⁾、何 聰¹⁾、仲程 純¹⁾、山城 雄也¹⁾、柳井 優香¹⁾、岸川 さつき¹⁾、
津山 翔¹⁾、高瀬 優²⁾、八尾 隆史¹⁾
1) 順天堂大学医学部人体病理病態学、2) 越谷市立病院病理科
- O7-4 高齢者病理解剖症例 2,206 例における悪性腫瘍と nestin 遺伝子の single nucleotide polymorphisms の関連の検討** 126
松田 陽子¹⁾、田中 雅嗣²⁾、沢辺 元司³⁾、森 聖二郎⁴⁾、山田 芳司⁵⁾、村松 正明⁶⁾、三重野 牧子⁷⁾、
新井 富生¹⁾
1) 東京都健康長寿医療センター 病理診断科、2) 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所、
3) 東京医科歯科大学大学院 分子病態検査、4) 東京都健康長寿医療センター 臨床研究センター、
5) 三重大学生命科学センター 機能ゲノミクス ヒト機能ゲノミクス、
6) 東京医科歯科大学 難治疾患研・分子疫学、7) 自治医科大学 医学情報センター
- O7-5 個別化治療に向けた膵癌進展の数理モデル研究** 127
波江野 洋¹⁾、山本 君代²⁾、谷内田 真一³⁾、中村 晶⁴⁾、新井田 厚司⁵⁾、大島 稔⁶⁾、
Subhajyoti De⁷⁾、Lauren M Rosati⁸⁾、Joseph M Herman⁸⁾、CA Iacobuzio-Donahue⁹⁾
1) 国立がん研究センター先端医療開発センター、2) 大阪医科大学医学部、3) 大阪大学医学部、
4) マサチューセッツ総合病院、5) 東京大学医科学研究所、6) 香川大学医学部、7) ラトガース大学、
8) MD アンダーソンがん研究所、9) メモリアルスローンケタリングがんセンター

11月17日(土) ポスター会場

15:00 ~ 16:10 ポスターセッション2 大腸2

座長：中森 正二 社会保険審査会

西江 裕忠 名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学

- P2-13 大腸癌における腫瘍増殖、浸潤に関するタンパクXの役割** I36
西江 裕忠¹⁾、久保田 英嗣¹⁾、片岡 洋望¹⁾、東山 繁樹²⁾、城 卓志^{1,3)}
1) 名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学、
2) 愛媛大学プロテオサイエンスセンター 細胞増殖・腫瘍制御部門、3) 蒲郡市民病院
- P2-14 大腸がんの Transgelin 発現、臨床病理学的検討** I36
雨宮 浩太¹⁾、小嶋 基寛²⁾、河野 眞吾¹⁾、杉本 起一¹⁾、小見山 博光¹⁾、高橋 玄¹⁾、伊藤 雅昭³⁾、
永妻 晶子²⁾、落合 淳志²⁾、坂本 一博¹⁾
1) 順天堂大学 大腸肛門外科、2) 国立がんセンター東 病理・臨床検査科、
3) 国立がんセンター東 大腸外科
- P2-15 大腸がんにおける Semaphorin3C の新しい予後因子としての可能性** I37
河野 眞吾^{1,2)}、百瀬 裕隆¹⁾、雨宮 浩太^{1,3)}、青木 順¹⁾、岡澤 裕¹⁾、水越 幸輔¹⁾、河合 雅也¹⁾、
宗像 慎也¹⁾、石山 隼¹⁾、杉本 起一¹⁾、神山 博彦¹⁾、小見山 博光¹⁾、高橋 玄¹⁾、小嶋 豊¹⁾、
富木 裕一¹⁾、石引 佳郎²⁾、岩沼 佳見²⁾、福永 正氣²⁾、坂本 一博¹⁾、小嶋 基寛³⁾、落合 淳志³⁾
1) 順天堂大学 下部消化管外科、2) 順天堂東京江東医療センター 外科・消化器外科、
3) 国立がん研究センター 臨床腫瘍病理分野
- P2-16 大腸癌における Protocadherin B9 の発現は腫瘍形成と癌の進行に関係する** I37
浅井 竜一^{1,2)}、大上 直秀¹⁾、山本 悠司^{1,3)}、坂本 直也¹⁾、仙谷 和弘¹⁾、大段 秀樹³⁾、吉田 和弘²⁾、
安井 弥¹⁾
1) 広島大学 大学院 医歯薬保健学研究科 分子病理学研究室、
2) 岐阜大学 大学院 医学系研究科 腫瘍制御学講座 腫瘍外科、
3) 広島大学 大学院 医歯薬保健学研究科 消化器・移植外科
- P2-17 Pterostilbene のがん幹細胞抑制効果** I38
森 汐莉¹⁾、岸 真五^{1,2)}、谷 里奈¹⁾、朴木 寛弥²⁾、國安 弘基¹⁾
1) 奈良県立医科大学分子病理学、2) 奈良県立医科大学整形外科
- P2-18 長鎖脂肪酸のがん間質細胞を介したがん幹細胞性の誘導** I38
川原 勲^{1,2)}、宮川 良博^{1,2)}、森 拓也^{1,2)}、後藤 桂^{1,3)}、岸 真五¹⁾、谷 里奈¹⁾、國安 弘基¹⁾
1) 奈良県立医科大学大学院分子病理学、2) 阪奈中央病院リハビリテーション科、
3) 星田南病院リハビリテーション科
- P2-19 Pterostilbene のMAM阻害による抗腫瘍効果の増強** I39
岸 真五^{1,2)}、森 汐莉¹⁾、谷 里奈¹⁾、朴木 寛弥²⁾、田中 康仁²⁾、國安 弘基¹⁾
1) 奈良県立医科大学分子病理学、2) 奈良県立医科大学整形外科
- P2-20 リノール酸による休止性幹細胞関連シグナル経路の検討** I39
緒方 瑠衣子、森 汐莉、谷 里奈、岸 真吾、國安 弘基
奈良県立医科大学分子病理学
- P2-21 アクチビンAは大腸癌患者の予後予測因子となりうる** I40
大徳 暢哉、宮本 裕士、坂本 悠樹、江藤 弘二郎、日吉 幸晴、長井 洋平、石本 崇胤、馬場 祥史、
岩上 志朗、吉田 直矢、馬場 秀夫

- P2-22 臨床検体におけるトリフルリジン取り込みに関する研究** 140
 藤本 禎明¹⁾、中西 良太¹⁾、佐々木 駿¹⁾、城後 友望子¹⁾、廣瀬 皓介¹⁾、胡 慶江¹⁾、津田 康雄¹⁾、
 中島 雄一郎¹⁾、安藤 幸滋¹⁾、佐伯 浩司¹⁾、沖 英次¹⁾、前原 喜彦²⁾
 1)九州大学大学院 消化器・総合外科、2)九州中央病院

- P2-23 担癌症例からの尿中 cell-free DNA 抽出の試み** 141
 日下部 誠¹⁾、山田 岳史¹⁾、小泉 岐博¹⁾、進士 誠一¹⁾、松田 明久²⁾、高橋 吾郎¹⁾、岩井 拓磨³⁾、
 武田 幸樹¹⁾、上田 康二¹⁾、横山 康行¹⁾、堀田 正啓¹⁾、原 敬介¹⁾、吉田 寛¹⁾
 1)日本医科大学付属病院 消化器外科、2)日本医科大学千葉北総病院 外科、
 3)日本医科大学多摩永山病院 外科

15:00 ~ 16:10 ポスターセッション4 その他

座長：北台 靖彦 広島大学 医学部第1内科

- P4-1 IGF 関連因子と消化器がん罹患リスク - a nested case-control study** 147
 足立 靖^{1,2)}、野島 正寛³⁾、森 満⁴⁾、久保 俊之^{1,2)}、山野 泰穂²⁾、仲瀬 裕志²⁾、遠藤 高夫¹⁾、
 若井 建志⁵⁾、玉腰 暁子⁶⁾
 1)札幌しらかば台病院・消化器科、2)札幌医大・医・消化器内科、3)東京大学・医科学研究所、
 4)北海道千歳リハビリテーション大学、5)名古屋大・医・予防医学、6)北海道大・医・公衆衛生

- P4-2 エンハンサーを標的としたエピゲノム阻害剤の癌治療への応用** 147
 佐藤 広明^{1,2)}、杉浦 正洋^{1,2)}、金坂 学斗^{1,2)}、岡部 篤史²⁾、福世 真樹²⁾、市川 智彦¹⁾、金田 篤志²⁾
 1)千葉大学大学院医学研究院 泌尿器科学、2)千葉大学大学院医学研究院 分子腫瘍学

- P4-3 開腹手術後の末梢血低比重好中球の臨床的意義** 148
 熊谷 祐子¹⁾、大澤 英之¹⁾、金丸 理人¹⁾、津久井 秀則¹⁾、佐久間 康成¹⁾、堀江 久永¹⁾、
 細谷 好則¹⁾、山口 博紀¹⁾、佐田 尚宏²⁾、北山 丈二¹⁾
 1)自治医科大学 消化器・一般外科、2)自治医科大学 臨床腫瘍科

- P4-4 マウス悪液質モデルにおける栄養介入が腫瘍と骨格筋萎縮に及ぼす影響** 148
 森 拓也^{1,2)}、宮川 良博^{1,2)}、川原 勲^{1,2)}、後藤 桂^{1,3)}、國安 弘基¹⁾
 1)奈良県立医科大学分子病理学、2)阪奈中央病院リハビリテーション科、
 3)星田南病院リハビリテーション科

- P4-5 がん悪液質が心筋組織へ及ぼす影響** 149
 宮川 良博^{1,2)}、森 拓也^{1,2)}、後藤 桂^{1,3)}、川原 勲^{1,2)}、國安 弘基¹⁾
 1)奈良県立医科大学分子病理学、2)阪奈中央病院リハビリテーション科、
 3)星田南病院リハビリテーション科

15:00 ~ 16:10 ポスターセッション6 肝・胆道・膵2

座長：宇都宮 徹先 大分県立病院 消化器外科

杉原 洋行 滋賀医科大学病理学講座分子診断病理学部門前 所属

- P6-8 抑制性癌関連線維芽細胞の同定** 154
 水谷 泰之、榎本 篤、高橋 雅英
 名古屋大学医学部医学系研究科 腫瘍病理学

- P6-9 肝細胞癌における TFR1 の高発現は腫瘍の脱分化と関連し
 予後不良因子となりうる** 154
 安達 真希子^{1,2)}、甲斐 敬太²⁾、山地 康太郎¹⁾、井手 貴雄³⁾、能城 浩和³⁾、川口 淳⁴⁾、相島 慎一^{1,2)}
 1)佐賀大学医学部病因病態科学、2)佐賀大学医学部附属病院病理部・病理診断科、
 3)佐賀大学医学部一般・消化器外科、4)佐賀大学医学部 地域医療科学教育研究センター

P6-10	膵癌における Rho ファミリー関連蛋白 ARHGEF2 の 予後予測因子としての有用性	155
	中尾 陽佑、中川 茂樹、山下 洋市、伊東山 瑠美、梅崎 直紀、岡部 弘尚、今井 克憲、林 洋光、 近本 亮、馬場 秀夫 熊本大学大学院 消化器外科学	
P6-11	腫瘍形成型肝内胆管癌切除例における 術前末梢血好中球数の意義に関する研究	155
	渡辺 亮 ¹⁾ 、播本 憲史 ¹⁾ 、新木 健一郎 ¹⁾ 、久保 憲生 ¹⁾ 、五十嵐 隆通 ¹⁾ 、塚越 真梨子 ¹⁾ 、 石井 範洋 ¹⁾ 、吉住 朋晴 ²⁾ 、前原 喜彦 ²⁾ 、調 憲 ¹⁾ 1)群馬大学大学院総合外科学 肝胆膵外科分野、2)九州大学大学院消化器・総合外科	
P6-12	膵癌間質における SASP 因子の発現と予後への影響	156
	北野 悠斗 ¹⁾ 、宮下 知治 ¹⁾ 、牧野 勇 ¹⁾ 、木下 淳 ¹⁾ 、中村 慶史 ¹⁾ 、林 泰寛 ¹⁾ 、尾山 勝信 ¹⁾ 、 井口 雅史 ¹⁾ 、田島 秀浩 ¹⁾ 、高村 博之 ¹⁾ 、二宮 致 ¹⁾ 、伏田 幸夫 ¹⁾ 、太田 哲生 ¹⁾ 、山本 靖彦 ²⁾ 1)金沢大学医薬保健研究域医学系 消化器・腫瘍・再生外科学、 2)金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 医学専攻 血管分子生物学	
P6-13	膵癌における PHGDH 発現の臨床的意義の検討	156
	伊東山 瑠美、石本 崇胤、中尾 陽佑、遊佐 俊彦、梅崎 直紀、山尾 宣暢、宮田 辰徳、 中川 茂樹、岡部 弘尚、林 洋光、今井 克憲、山下 洋市、近本 亮、石河 隆敏、馬場 秀夫 熊本大学大学院 消化器外科学	
P6-14	WHO 分類に基づいた混合型肝癌の外科治療成績	157
	大畠 慶直、高村 博之、岡崎 充善、中沼 伸一、岡本 浩一、酒井 清祥、木下 淳、牧野 勇、 中村 慶史、宮下 知治、田島 秀浩、二宮 致、伏田 幸夫、太田 哲生 金沢大学 消化器・腫瘍・再生外科	
P6-15	膵・胆管合流異常のない同時性胆道重複癌の 1 切除例	157
	井口 友宏 ¹⁾ 、杉町 圭史 ¹⁾ 、瀧澤 克美 ²⁾ 、田口 健一 ²⁾ 、香川 正樹 ³⁾ 、中司 悠 ³⁾ 、中ノ子 智徳 ³⁾ 、 杉山 雅彦 ³⁾ 、太田 光彦 ³⁾ 、池部 正彦 ³⁾ 、森田 勝 ³⁾ 、藤也 寸志 ³⁾ 1)国立病院機構 九州がんセンター 肝胆膵外科、2)国立病院機構 九州がんセンター 病理診断科、 3)国立病院機構 九州がんセンター 消化管外科	

15:00 ~ 16:10 ポスターセッション8 胃2

座長：塚本 徹哉 藤田保健衛生大学 医学部 准教授

大段 秀樹 広島大学大学院医歯薬保健学研究科 消化器・移植外科学

P8-13	臨床病理学および分子病理学的因子に基づいた大腸癌の予後因子の検討	164
	杉本 亮 ¹⁾ 、上杉 憲幸 ¹⁾ 、刑部 光正 ¹⁾ 、赤坂 理三郎 ³⁾ 、永塚 真 ¹⁾ 、藤田 泰子 ¹⁾ 、石田 和之 ¹⁾ 、 大塚 幸喜 ²⁾ 、佐々木 章 ²⁾ 、菅井 有 ¹⁾ 1)岩手医科大学医学部病理診断学講座、2)岩手医科大学医学部外科学講座、 3)岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科消化管分野	
P8-14	細径鉗子による胃生検では、腫瘍か非腫瘍かの鑑別困難例が増加する	164
	松尾 康正 ¹⁾ 、小澤 碧 ¹⁾ 、服部 美紀 ¹⁾ 、辻 顕介 ¹⁾ 、末永 大介 ¹⁾ 、佐藤 義典 ¹⁾ 、池田 佳子 ¹⁾ 、 山下 真幸 ¹⁾ 、山本 博幸 ¹⁾ 、安田 宏 ¹⁾ 、高木 正之 ²⁾ 、伊東 文生 ¹⁾ 1)聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科、2)聖マリアンナ医科大学 病理学教室	
P8-15	DNA 二重鎖切断マーカー γ -H2AX を用いた胃発がん物質の短期同定	165
	塚本 徹哉 ¹⁾ 、岡部 麻子 ¹⁾ 、桐山 諭和 ^{1,2)} 、櫻井 浩平 ¹⁾ 1)藤田保健衛生大学医学部病理診断学、2)成田記念病院病理診断科	

P8-16	胃癌組織内 TLS の抗腫瘍免疫誘導の可能性	165
	山越 義仁、田中 浩明、西村 潤也、田村 達郎、豊川 貴弘、六車 一哉、平川 弘聖、大平 雅一 大阪市立大学 消化器外科学	
P8-17	びまん型胃癌の免疫ゲノム解析による新規がん糖鎖抗原およびヒト型治療抗体の発見	166
	渥美 振一郎 ^{1,2)} 、加藤 洋人 ¹⁾ 、河村 大輔 ¹⁾ 、瀬戸 泰之 ²⁾ 、石川 俊平 ¹⁾ 1) 東京医科歯科大学難治疾患研究所ゲノム病理学分野、2) 東京大学大学院医学系研究科消化管外科学	
P8-18	胃癌における PD-L2 発現の意義	166
	山下 晃平、江藤 弘二郎、岩槻 政晃、古閑 悠輝、清住 雄希、日吉 幸晴、馬場 祥史、 宮本 裕士、吉田 直矢、馬場 秀夫 熊本大学大学院消化器外科学	
P8-19	胃癌における CD44v9 の発現と薬剤感受性バイオマーカーとしての意義についての検討	167
	城後 友望子 ^{1,2)} 、沖 英次 ¹⁾ 、佐々木 駿 ¹⁾ 、廣瀬 皓介 ¹⁾ 、胡 慶江 ¹⁾ 、津田 康雄 ¹⁾ 、安藤 幸滋 ¹⁾ 、 中島 雄一郎 ¹⁾ 、佐伯 浩司 ¹⁾ 、小田 義直 ²⁾ 、前原 喜彦 ¹⁾ 1) 九州大学大学院 消化器・総合外科、2) 九州大学大学院 医学研究院 形態機能病理学	
P8-20	胃癌における抗癌剤耐性予測因子の検討	167
	西口 由希子 ^{1,2)} 、大上 直秀 ³⁾ 、谷 里奈 ¹⁾ 、岸 真五 ¹⁾ 、松本 壮平 ²⁾ 、若月 幸平 ²⁾ 、庄 雅之 ²⁾ 、 安井 弥 ³⁾ 、國安 弘基 ¹⁾ 1) 奈良県立医科大学分子病理学、2) 奈良県立医科大学消化器・総合外科、3) 広島大学大学院分子病理学	
P8-21	Recycling endosome 制御因子 RAB11A 発現は胃癌における予後、HER2 発現と関連する	168
	横堀 武彦 ^{1,2)} 、下田 雄輝 ³⁾ 、半田 正 ³⁾ 、中澤 信博 ¹⁾ 、生方 泰成 ¹⁾ 、木村 明春 ¹⁾ 、木暮 憲道 ¹⁾ 、 緒方 杏一 ¹⁾ 、桑野 博行 ¹⁾ 、小山 徹也 ³⁾ 、調 憲 ¹⁾ 1) 群馬大学 総合外科学、2) 群馬大学 がん治療臨床開発学、3) 群馬大学 病理診断学	
P8-22	胃癌の薬剤開発を支援する研究基盤としての PDX モデルの作製と細胞株の樹立	168
	飯野 由貴 ¹⁾ 、桑田 健 ²⁾ 、大津 敦 ³⁾ 、小松 輝夫 ¹⁾ 、落合 淳志 ¹⁾ 、柳原 五吉 ¹⁾ 1) 国立がん研究センター 先端医療開発センター バイオマーカー探索トランスレーショナルリサーチ分野、 2) 国立がん研究センター東病院 病理・臨床検査科、3) 国立がん研究センター東病院	
P8-23	5-FU 耐性胃癌オルガノイドの樹立とその特徴に関する詳細な解析	169
	鵜飼 翔一、坂本 直也、本間 りりの、深田 佳穂、谷山 大樹、高島 剛志、服部 拓也、仙谷 和弘、 大上 直秀、安井 弥 広島大学医歯薬保健学研究科分子病理学研究室	